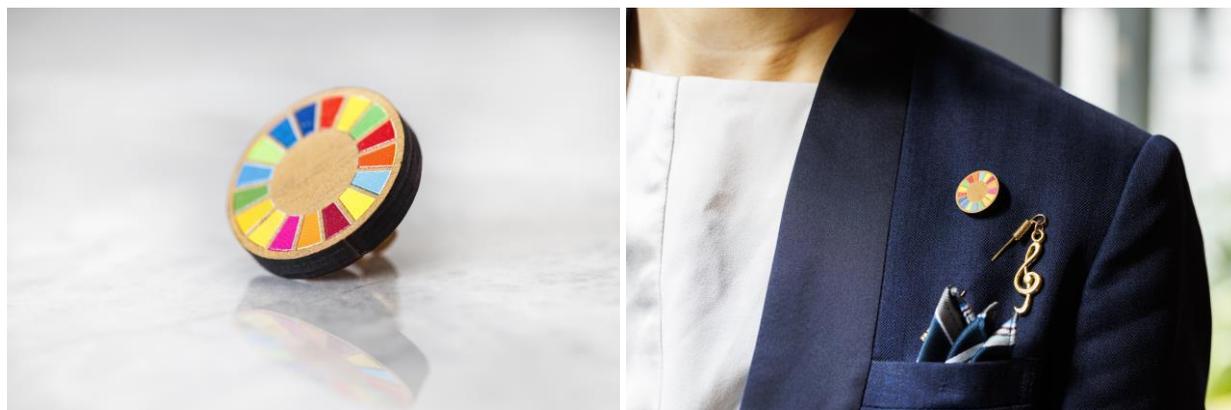


2022年5月30日
日本ホテル株式会社
ホテルメトロポリタン 川崎

2月17日かわさきSDGsゴールドパートナー取得 宮崎県産杉の間伐材を使用したSDGsピンバッジ着用開始

ホテルメトロポリタン 川崎（運営／日本ホテル株式会社、総支配人／金田 文典）は、川崎市が登録・認証する「かわさきSDGsゴールドパートナー」を今年2月17日に取得したことをきっかけとし、6月1日より宮崎杉の間伐材を使用したSDGsのピンバッジをスタッフ全員が着用します。



■着用スタッフ数

約80名

（うち、調理スタッフについては料理への異物混入を防ぐため調理業務にあたる際には着用をいたしません）

■かわさきSDGsパートナーとは

川崎市SDGs登録・認証制度「かわさきSDGsパートナー」は、SDGsの達成に向けて取り組む企業・団体を川崎市が登録・認証する制度です。

「誰一人取り残さない」持続可能な未来を目指して、川崎市と一緒にSDGsを推進していきます。

SDGsの達成に向けて取り組むことを意思表示（宣言）する「登録」と、さらにSDGsへの取組を自己評価して今後に向けた目標設定をする「認証」の2段階があります。

それぞれを「かわさきSDGsパートナー」「かわさきSDGsゴールドパートナー」と呼称します。

詳しくは川崎市HPをご覧ください。

<https://www.city.kawasaki.jp/shisei/category/54-10-6-0-0-0-0-0-0.html>

■ピンバッジについて

川崎市と宮崎県の行政連携（※）に基づき、素材は宮崎県産杉を選びました。さらに、SDGsの観点から間伐材を使用し、宮崎県内の木材加工会社「株式会社サンセラクリプト」に製造を依頼しました。

※2014年締結「宮崎県と川崎市との連携・協力の取組に関する基本協定」

直径：20ミリ

株式会社サンセラクリプト 宮崎県宮崎市小松台東1-6-5 代表取締役 黒木章郎